

社長通信

№15号

会社は社員と社員の家族を幸せにすることが、社員はお客様を幸せにすることが使命であると私は考えています。

アストラックス株式会社
代表取締役 石川 均

如月です。先般、新年となったと思っていたら、3日の節分、4日の立春、11日の建国記念の日、14日のバレンタインデーと2月も半ばとなりました。1月は行ってしまい、2月は逃げてしまい、3月は去ってしまうと言いますが、それを実感する次第です。だからこそ、日々のその瞬間、瞬間を大事にして行きたいと思います。

さて、年度替わりが近づくと、ほぼ毎年のことではありますが、税制が改正されます。今年の税制改正では、個人重税、法人優遇となる見通しです。アンケート調査結果では、4割の方々が反対。「取りやすいところから取るだけ」といった意見が相次いだようです。法人税関係はスペースの関係で省きますが、所得税は年収850万円以上の会社員は増税、たばこ税は今年の10月から紙巻きたばこ1本当たり3円増税。加熱式たばこは5年間で段階的に税率を引き上げる、日本を出国する旅行者から1人当たり1回千円を徴収、森林環境税の創設で住民税に千円上乘せ等が個人に新たに課せられてきます。増税に加え、年金受給に関しては70歳支給への先延ばし見通しへと。生きていくのが、辛くなりそうな感じですね。

【会社の業況・行事について】

3月決算のため、総務経理部ではその準備に入ります。特別のことはするわけではありませんが、決算に向けて、これまでの経理処理の再確認や決算のための対応などを行います。今年の決算は、原魚不足が続いたことと軽油の価格が前期と比較して高くなったことから、前年度と比較して減収・減益見通しとなっています。

新年会(1月27日(土)19時於藤枝四川飯店)はお疲れ様でした。楽しい一時を皆さんと共有することが出来ました。ご来賓としてカネトモ様、三和自動車様、東海ボデー様がお越し頂きました。日頃の疲れを癒す機会であったり、社員間の懇親を深める場となって頂ければと願っております。

また、運営委員の皆さんは新年会の準備、当日の運営に関してお骨折り頂き、ありがとうございました。お蔭様で、滞りなく新年会を開催することが出来ました。このような機会を数多く開催することが出来ればと思っています。

【独り言】

年末、床屋さんに出向き、その帰り、自転車で横断歩道を走行中。前方から中学生らしき、少年の乗る自転車が猛スピード接近して来ました。私は真つすぐ走行していましたが、彼が徐々に接近。危険を察知した私はハンドルを左側に切り、その場を逃れようとしたのですが、少年はさらに接近。避けきれずに衝突しました。

哀れ、初老の私は側面に高速でぶつけられたため、転倒。真冬のアスファルトの上に寝転びました。幸い怪我もなく、無傷でした。相手の少年も無傷でしたので事なきを得ました。少年はスマホをいじっていたわけではないのですが、前方不注視でした。気が付いたら衝突していたと話していました。自分が注意していても、交通事故は起こり得ることを再認識しました。